

平成17年度 陵墓関係調査報告

陵墓調査室

調査の概要

当調査室では、「周知の遺跡」となっている陵墓において、保全・整備のための土木工事などを実施するにあたり、施工区域・箇所における遺構・遺物の有無を確認し、工法の決定に資する等のために事前調査・立会調査を実施している。平成17年度も各陵墓監区事務所や京都事務所などの関係機関、さらには地元教育委員会とも協力し、調査を行った。以下、その概要を記すことにする。

〔事前調査〕 3件

- 1 武蔵陵墓地内(東京都八王子市長房町)埋蔵文化財の調査
多摩監区、11月・12月実施、担当：徳田誠志・有馬 伸

昭和天皇陵ほか四陵が所在する武蔵陵墓地は、今後とも新陵が営建される可能性の高い箇所である。当地では、今までV次にわたる事前調査を実施しており、今回VI次調査を行った。I次からIV次の調査については既報(本誌第51号参照)であり、来年度にV・VI次調査の内容について、報告の予定である。

- 2 飯豊天皇埴口丘陵(奈良県葛城市北花内)墳塋護岸その他整備工事に伴う調査

畝傍監区、11月・12月実施、担当：清喜裕二・加藤一郎・山本昌弘・長濱匡洋・仲田裕行・濱本厚志
報告文は後掲する。

- 3 宇倍野陵墓参考地(鳥取県鳥取市国府町岡益)覆屋取設その他工事に伴う調査

月輪監区、8月実施、担当：有馬 伸・岡田日出男・西尾明夫
報告文は、立会調査分と併せて後掲する。

〔立会調査〕 31件

- 4 豊島岡墓地(東京都文京区大塚五丁目)通用門道路造成その他工事に伴う調査
多摩監区、2月実施、担当：有馬 伸

正門脇の通用門内の道路造成工事に伴い、嵩上げ部分の周囲にブロック塀を設置することとなり、通水溝の新設および改修にも立ち会った。掘削箇所のほとんどの部分は、既設水路および駐車場整備時の造成土と思われ、掘削範囲において遺構・遺物は認められなかった。

- 5 後宇多天皇髪塔(京都市右京区太秦安井池田町)ほか土塀改修その他工事に伴う調査

桃山監区、1月実施、担当：松岡義泰・高濱繁伸

後宇多天皇髪塔の駒形制札改築、および同町にある禮子内親王墓の外構柵・掃除口扉設置箇所の掘削に立ち会った。いずれも既存の施設を取り設けた際の埋戻土であり、遺構・遺物は検出されなかった。

- 6 仁明天皇深草陵(京都市伏見区深草東伊達町)隣接地宅地開発に伴う調査

桃山監区、1月実施、担当：長谷川政明・坂本博史

当陵は「周知の遺跡」ではないが、隣接地宅地開発に伴い、擁壁を設置するに際し、掘削・埋戻しに立ち会った。掘削土は大半が後世の盛り土であった。遺構・遺物は検出されなかった。

- 7 贈太皇太后天高知日之子姫尊大枝陵(京都市西京区大枝沓掛町)参道手すり取設工事に伴う調査

桃山監区、9月・10月実施、担当：玉石直裕・舂吉悠也

掘削箇所の地層はいずれも盛土であり、遺構・遺物は認められなかった。

- 8 皇后璋子花園西陵(京都市右京区花園扇野町)参道入口石柱修繕工事に伴う調査

桃山監区、11月実施、担当：松岡義泰・高濱繁伸

掘削箇所は埋戻土と考えられる黒褐色粘質土のみであり、遺構・遺物は検出されなかった。

- 9 皇太子菟道稚郎子尊宇治墓(京都府宇治市菟道丸山)水道施設設置工事に伴う調査

- 桃山監区、2月・3月実施、担当：藤本 寛・坂井洋介
掘削箇所は盛土と整地層であり、遺構や遺物は確認できなかった。
- 10 光厳天皇髪塔(京都市右京区嵯峨天竜寺北造路町)・入道塚陵墓参考地(京都市右京区嵯峨大沢柳井手町) 駒形制札改築工事に伴う調査
桃山監区、3月実施、担当：高橋秀明・妹尾吉紹
制札基礎部分の掘削・埋戻しに立ち会った。いずれの掘削箇所も整地層であり、遺構・遺物は検出されなかった。
- 11 雲部陵墓参考地(兵庫県篠山市東本荘)墳塋裾護岸その他整備工事に伴う調査
月輪監区、11月・3月実施、担当：徳田誠志
報告文は後掲する。
- 12 後鳥羽天皇順徳天皇大原陵(京都府左京区大原勝林院町)見張所改築工事に伴う調査
月輪監区、7月・8月実施、担当：加藤一郎、今出伸一、高野嘉樹
報告文は後掲する。
- 13 天智天皇山科陵(京都府山科区御陵上御廟野町)給水管埋設替その他工事に伴う調査
月輪監区、12月・1月実施、担当：鎌田幹史・寺岡慎太郎
掘削箇所は、基本的に表土下に黄褐色粘質土が広く認められ、一部では黄褐色粘質土の上に黒色土が堆積している。確認された土層は、参道を整備した際の盛土である可能性が高い。遺構・遺物は認められなかった。
- 14 冷泉天皇櫻本陵(京都府左京区鹿ヶ谷法然院町・鹿ヶ谷西寺ノ前町)鳥居改築工事に伴う調査
月輪監区、2月・3月実施、担当：藤原雅人・岩槻知樹
基礎埋設箇所の土層は7層に分けられ、茶褐色粘質土を主体とする。掘削中に掘方が崩れるなど、比較的軟質の土層であり、拝所整備時の盛土の可能性が高い。遺構や遺物は確認できなかった。
- 15 弘文天皇長等山前陵(滋賀県大津市御陵町)排水路整備その他工事に伴う調査
月輪監区、3月実施、担当：藤井 勲・鎌田幹史
掘削箇所のほとんどは深度が浅いこともあり、黒色粘質土のみが認められた。しかし、含まれる礫の大きさ等には違いが認められる。水路内ということから、水流によって流入した土砂であろう。また、石橋据え直しの箇所は石積の背面を掘削しているが、石積構築の際の埋め戻し土が参道整備時の盛土である可能性が高いように思われた。
- 16 宇倍野陵墓参考地(鳥取県鳥取市国府町岡益)覆屋取設その他工事に伴う調査
月輪監区、10月～3月実施、担当：有馬 伸・西尾明夫
報告文は、事前調査分と併せて後掲する。
- 17 陵西陵墓参考地飛地い号・は号(奈良県大和高田市池田)上下水道管理設工事に伴う調査
畝傍監区、5月・6月実施、担当：長濱匡洋・徳永真明・北村 豊
道路用地として一時使用を認めている陵墓地内において、上下水道管を敷設する工事が施工されることとなった。調査は大和高田市教育委員会が行い、それに立ち会った。近現代の造成土下に飛地築造のベースと思われる地山層を確認した。埴輪や須恵器の破片が出土している。
- 18 崇神天皇山辺道勾岡上陵(奈良県天理市柳本町)下水管接続その他整備工事に伴う調査
畝傍監区、7月実施、担当：松岡隆行・古谷拓也
見張所からの下水管を公共下水道網へ接続させる工事に伴う掘削に立ち会った。掘削箇所は造成土内と思われた。遺構や遺物の検出はなかった。
- 19 舒明天皇押坂内陵(奈良県桜井市忍坂)下水管接続その他整備工事に伴う調査
畝傍監区、7月・8月実施、担当：本多 均・濱本厚志
見張所への下水管を公共下水道網へ接続する工事に伴う掘削に立ち会った。掘削は造成土内にとどま

- った。遺構・遺物の検出はなかった。
- 20 成務天皇狭城盾列池後陵飛地は号(奈良市山陵町)電柱設置工事に伴う調査
畝傍監区、10月実施、担当：石塚俊光・西村悦二
陵墓地の使用許可を受けた関西電力による電柱2本およびアンカーの設置工事に伴う掘削(最深約2.5m)に立ち会った。土層は上から、1)表土層、2)黄褐色砂質土層、3)黄褐色粘質土層(地山)で、黄褐色砂質土層は盛土の可能性がある。遺構・遺物は認められなかった。
- 21 武烈天皇傍丘磐坏丘北陵(奈良県香芝市今泉)鳥居改築工事に伴う調査
畝傍監区、1月実施、担当：北村 豊・徳永真明・長濱匡洋
鳥居の位置を変更したため、在来鳥居基礎撤去箇所2箇所と新規鳥居基礎設置箇所2箇所の計4箇所の掘削に立ち会った。地表下0.4～0.5mまでは拝所造成土で、その下に地山と思しき粘質土層が認められた。在来鳥居基礎掘方以外の遺構は確認できなかった。遺物も出土していない。
- 22 倭迹迹日百襲姫命大市墓(奈良県桜井市箸中)見張所改築工事に伴う調査
畝傍監区、12月・1月実施、担当：有馬 伸・福島由有・古谷拓也
報告文は後掲する。
- 23 畝傍陵墓監区事務所(奈良県橿原市大久保町)電気設備改修その他工事に伴う調査
畝傍監区、2月・3月実施、担当：西村寛治・濱田武典・山本昌弘・上原孝浩
監区事務所棟の電気設備改修および斎館への冷暖房機設置に伴い、東側県道から新規に電気線を埋設する工事に伴う掘削に立ち会った。地表下0.2～0.8mに灰色粘質土層が見られたが、本層は陵墓地造成以前の水田面であろう。掘削範囲のほとんどは造成土内と思われた。遺構や遺物は検出されなかった。
- 24 孝昭天皇掖上博多山上陵(奈良県御所市三室)制札屋形改築工事に伴う調査
畝傍監区、2月・3月実施、担当：南 義孝・濱本厚志
掘削範囲は、平成16年度に実施した見張所改築工事に伴う調査で確認された造成土内にとどまった。
- 25 神武天皇畝傍山東北陵(奈良県橿原市大久保町)斎館冷暖房機設置その他工事に伴う調査
上記23と一括して実施した。概要は前掲。
- 26 崇神天皇山辺道勾岡上陵(奈良県天理市柳本町)樋門漏水修繕工事に伴う調査
畝傍監区、11月実施、担当：福島由有・古谷拓也
2号濠樋門漏水箇所の掘削に立ち会った。土層は4層確認され、上位3層は濠内の石積裏込や底樋設置の際の埋め戻し土である。最下層では暗灰色砂質土層が確認されたが、遺物は出土せず、本陵築造時の外堤盛土であるか否かは明確ではない。遺構も確認されていない。
- 27 推古天皇磯長山田陵(大阪府南河内郡太子町山田)防災整備その他工事に伴う調査
古市監区、12月～2月実施、担当：有馬 伸・多田京介・佐々木靖秋・堂園雅章・富賀 稔
参道下側斜面の擁壁設置ほかに伴う掘削に立ち会った。現参道面下1～2m以下から地山層であり、その上は参道整備時の盛土および旧耕作土であった。遺構・遺物は検出されなかった。
- 28 応神天皇恵我藻伏岡陵陪冢に号(大阪府羽曳野市白鳥三丁目)外構柵設置工事に伴う調査
古市監区、2月実施、担当：徳田誠志・古河稔也・小走直敬・笹尾佳裕
報告文は後掲する。
- 29 仁徳天皇百舌鳥耳原中陵(大阪府堺市堺区大仙町)導水管設置工事に伴う調査
古市監区、2月実施、担当：徳田誠志・井上 武・須藤周太
報告文は後掲する。
- 30 百舌鳥部事務所(大阪府堺市堺区大仙町)水道管漏水修繕工事に伴う調査
古市監区、4月実施、担当：井上 武・須藤周太
掘削は平成10年に下水道管整備工事をおこなった際の埋め戻し土と考えられる層内にとどまった。遺構・遺物は認められなかった。

- 31 孝徳天皇大阪磯長陵(大阪府南河内郡太子町大字山田)参道排水路取設工事に伴う調査
古市監区、6月実施、担当：多田京介・堂園雅章
掘削は参道整備時の盛土内にとどまったが、一部で地表下約30cmで盛土下に地山を確認した。遺構・遺物は確認できなかった。
- 32 履中天皇百舌鳥耳原南陵(大阪府西市石津ヶ丘)陵外構柵修繕工事に伴う調査
古市監区、7月実施、担当：川添 悟・須藤周太
既存外構柵の取替のため、掘削は伴わなかった。
- 33 清寧天皇河内坂門原陵(大阪府羽曳野市西浦六丁目)公共污水柵設置工事に伴う調査
古市監区、11月実施、担当：小走直敬・古河稔也・笹尾佳裕
羽曳野市施工の工事であるが、陵墓地内を掘削するため、立ち会った。見張所整備時の盛土および地山を確認したのみで、遺構・遺物は確認されなかった。
- 34 仲哀天皇恵我長野西陵(大阪府藤井寺市藤井寺四丁目)鳥居改築工事に伴う調査
古市監区、1月実施、担当：松尾 浩・小谷武史
報告文は後掲する。
- 35 反正天皇百舌鳥耳原北陵(大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町二丁目)駐車場車止改修工事に伴う調査
古市監区、1月実施、担当：井上 武・安岡徹悦・須藤周太
駐車場整備時の盛土(ガラ混じり)を確認したのみで、遺構・遺物は認められなかった。

また、平成17年度には以下のような調査も実施した。

〔墳丘調査〕 1件

- 36 黄金塚陵墓参考地(奈良市田中町)
畷傍監区、3月実施、担当：清喜裕二・有馬 伸・今井隆太郎・三井朋宏・古谷拓也・上原 孝浩
墳丘の写真撮影・地形測量を実施し、併せて横穴式石室の現状を写真撮影した。平成18年度も引き続き、実施の予定である。

〔文献調査〕 1件

- 37 東山御文庫(京都市上京区京都御苑1番 京都御所内)
11月実施、担当：北條朝彦
東山御文庫には、陵墓関係の資料も含まれており、とりわけ「文久の修陵」関係の資料は充実している。今年度、これらの資料に対して曝涼とともにマイクロ写真撮影が実施されることに伴い、現状調査をおこなった。

〔所蔵出土品関係資料調査〕 1件

- 38 京都大学総合博物館(京都市左京区吉田本町)
3月実施、担当：徳田誠志・清喜裕二・加藤一郎
京都大学総合博物館が所蔵する兵庫県篠山市雲部陵墓参考地(雲部車塚古墳)出土資料の実測をおこなった。平成18年度も引き続き、実施する予定である。

(福尾正彦)